

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 26 日 (2007.7.26)

【公表番号】特表 2007-511516 (P2007-511516A)

【公表日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2007-017

【出願番号】特願 2006-539843 (P2006-539843)

【国際特許分類】

A 6 1 K	9/06	(2006.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/18	(2006.01)
A 6 1 K	47/22	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/08	(2006.01)
A 6 1 K	47/14	(2006.01)
A 6 1 K	47/24	(2006.01)
A 6 1 K	47/44	(2006.01)
A 6 1 K	47/32	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	9/06
A 6 1 K	47/02
A 6 1 K	47/12
A 6 1 K	47/18
A 6 1 K	47/22
A 6 1 K	47/10
A 6 1 K	47/08
A 6 1 K	47/14
A 6 1 K	47/24
A 6 1 K	47/44
A 6 1 K	47/32
A 6 1 K	47/34
A 6 1 K	47/36
A 6 1 K	45/00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 4 日 (2007.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7 2】

生侵食性の生相容性重合体および重合体を可塑化しそしてそれとのゲルを形成するのに有効な量の水 - 非混和性溶媒を含んでなるゲルビヒクル、
ゲルビヒクル中に溶解または分散された有益薬剤、

放出割合を調整するためおよび有益薬剤を安定化させるための賦形剤、
並びに場合により、下記のもの：

麻酔薬、

乳化剤、

孔形成剤、

場合により有益薬剤と会合された麻酔薬用の溶解度調整剤、および

浸透剤

の１種もしくはそれ以上

を含んでなる、投与後約２４時間ないし約１２ヶ月の間の期間にわたる有益薬剤の持続送達
の投与用キットであって、ここで場合により溶解度調整剤と会合された麻酔薬が麻酔薬
の患者への投与時まで溶媒とは別個に維持されるキット。